

【放デイ】事業者向け	事業所名	放課後等デイサービスずいこう
	アンケート実施期間	令和 4年 11月 10日から令和 4年 11月 30日まで
	配布数	6枚(回収率 100%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			定員を超えないようにしている。 1 利用人数に合わせて部屋割りを行っている。	個室になっている為、広いスペースがあるとよりもっと充実した支援が行える。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			1 予め担当する子どもや部屋を決めて配置している。 職員の休み時にも不足しないような職員体制を取っている。	もうすこし人員が増えると、支援にゆとりが増え、支援の幅が広がる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			1 スロープや多目的トイレ、手すりなどが整備されている。 段差によっては移動制限を受けることはない。	駐車場が砂利になっており、車椅子で動きにくい為、整備などの検討が必要。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4		2		業務改善へむけて非常勤職員が参加できていないため、参加できるような体制を整えていく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		1 アンケートの確認を行い、どのようなニーズをもっているのかを理解して業務改善につなげている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		必要な研修だけでなく、希望する研修を受けることができる制度になっている。 定期的に外部や法人内の研修に参加している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		1 個別面談を定期的に行い、アセスメントしたうえで支援計画を更新している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	1	4		アセスメントツールを取り入れ、しっかりと現状を見据えていきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			1 それぞれの企画担当が立案し、当日の流れなどは、全体で話し合いを行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	2		細かな設定ができておらず、行き当たりばったりになってしまう場合もある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			打ち合わせに参加できない職員のために、共有できるように連絡ノートを活用している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2		4	4 職員が多く参加できる朝礼の時に振り返りをおこなっている。	非常勤職員は、支援終了(送迎)後まで、勤務していないのでその日には行えないが、翌日に連絡ノートなどを使い、共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		2		正しい記録がとれていない。今後の課題として検討が必要。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			1・2ヶ月でモニタリングを行い、個々の達成度や変化に合わせて支援内容、計画の見直しを行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4		2		ガイドラインの総則の基本活動について理解できていないので、再度ガイドラインに目を通し確認する。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		管理者と担当者が参加している。		

関係機関 や保護者 との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事 予定等の交換、子どもの下校時刻 の確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切 に行っているか	5		1	保護者様からの連絡や情報共有を行 い、確認を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入 れる場合は、子どもの主治医等と連 絡体制を整えているか	3	3			親御さんに協力していただき、主治医と の連携がとれるようにしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼 稚園、認定こども園、児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	4		2	新規利用者がいる場合は、必要に応じ て他の事業所と情報共有を行っている。	情報提供すべく資料は提示してもらえて いるが、相互理解までに至れないこと もある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサー ビス事業所から障害福祉サービス事 業所等へ移行する場合、それまでの 支援内容等の情報を提供する等し ているか	4	1	1	相手からの要求があれば、行っている。	実際に話し合う機会があるとありがた い。
	25	児童発達支援センターや発達障害 者支援センター等の専門機関と連 携し、助言や研修を受けているか	4	1	1	まだ十分ではないが、助言・研修をうけ るように努めている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交 流や、障害のない子どもと活動する 機会があるか			6	公園や散歩などを通して、地域の子 どもと交流する事はある。	子どもとの交流はないが、同法人内でイ ベントを企画するなどし、高齢者の方 などと交流している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的 に参加しているか	6			協議会主催の研修などに積極的に参加 している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝 え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解を持っているか	6			送迎の際に、今日の様子など申し送りをして いる。 必要があれば電話での連絡を行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点 から、保護者に対してペアレント・ト レーニング等の支援を行っているか	1		5	必要な場合は、助言をする場合もある。 施設での取り組みを丁寧に伝え、必要に応じ て自宅などで協力を依頼している。	ペアレントトレーニングはできていない。 トレーニングできるまでの知識と技術が ないので、今後学んでいきたい。
保護者へ の説明責 任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負 担等について丁寧な説明を行って いるか	4	1	1	契約時に管理者より説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対 する相談に適切に応じ、必要な助言 と支援を行っているか	5		1	相談があった場合は、保護者と話し合 いを行い必要な支援が提供出来るように 努めている。	悩みや相談をうける機会は今のところな く、面談では現状の傾聴がメインになっ ている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保 護者会等を開催する等により、保護 者同士の連携を支援しているか	1		5		今後は、保護者の交流会などを開催して いきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情につ いて、対応の体制を整備するとともに、 子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応 しているか	3	1	2	苦情があった場合は、原因を考え適切 な対応ができるように取り組んでいる。	苦情に対応したことがないのでわから ない。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報を 子どもや保護者に対して発信して いるか	4		2	月だよりを発行している。 Instagramにて活動の様子を掲載し ている。	月間予定の発行は定期的に行っている が、Instagramは定期的に更新でき ていないので、定期的に更新していき たい。
	35	個人情報に十分注意しているか	6				
	36	障害のある子どもや保護者との意 思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか	5	1			
非常時等 の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待す る等地域に開かれた事業運営を 図っているか	1		5		招待は難しい時勢である。 今後は、地域住民参加型のマルシェなど を開催していきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアルを策定 し、職員や保護者に周知しているか	1	1	4	マニュアルや訓練を通して職員理解を深 められるように努めている。	マニュアルを確認できていない。 保護者への周知ができていない。検討し ていく必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的 に避難、救出その他必要な訓練を行 っているか	6			毎月レスキュー委員会の会議を開き、避 難訓練やその他の非常時に備えた話し 合いや準備を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修 機会を確保する等、適切な対応をし ているか	6			外部や法人内で虐待研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を 行うかについて、組織的に決定し、子 どもや保護者に事前に十分に説明し了解 を得た上で、放課後等デイサービス計画 に記載しているか	6			面談時に説明・個別支援計画への記載 を行い、事前に確認をとってから実施す る事となっている。	
	42	食物アレルギーのある子どもにつ いて、医師の指示書に基づく対応がさ れているか	5		1	保護者に確認し、フェイスシートに記載し てもらっている。	医師の指示なのかわからない。保護者 とのやりとりのみである。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業 所内で共有しているか	6			各部屋に付箋をおき、すぐに記入し事例 集が作成できるようにしている。	

【放デイ】保護者等向け	事業所名	放課後等デイサービスずいこう	
	アンケート実施期間	令和4年11月10日から令和4年11月30日まで	
	配布数	23枚(回収率91%)	

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	6	1	2		現状を踏まえた上で、工夫しながらスペース確保をしていきたい。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17			3	専門的な事はわかりませんが、よくやってくれていると思います。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20			1		廊下には手すり、全てバリアフリーになっている。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	1				今以上に保護者と連携を図り、様々な情報を共有しながら作成していきます。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20			1		毎月、内容を変えて様々な活動をおこなっています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	4	11	コロナなので仕方ないです。	近隣の学童保育所との交流を計画していきたい。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20		1			時間をしっかりととり、保護者との情報共有を密にしていきたい。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	5	9	コロナなので仕方ないです。	茶話会などを企画し、保護者間が繋がれる機会を設けたい。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2	1	4		不満に思われることがないように、さらに迅速な対応を心掛けていく。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1		2		現在不定期発信になっているSNSなど、定期的に発信していく。
非常時等の対応	14	個人情報に十分注意しているか	20			1		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	2		4	防犯マニュアルがよくわかりません。	年度初めに、マニュアル等を示していく。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	2		6		毎月内容を変えて行っている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1		1		通所が楽しいと思ってもらえるよう、活動内容をさらに工夫していく。
	18	事業所の支援に満足しているか	20				逆に職員の負担が増えて大変でないか心配です。	